

スポーツ秋田



題字：辻 兵吉 元県体協会長



近畿インターハイ フェンシング女子団体 優勝 聖霊女子短期大学附属高等学校 [写真提供：秋田魁新報社]

contents

◎チャレンジデーグラビア	2	◎日本スポーツマスターズ2016秋田大会	10
◎新会長ごあいさつ・新役員紹介	3	◎チャレンジデー2015あきた	12
◎平成27年度 県体育協会の事業計画	4	◎東北高等学校選手権大会上位成績一覧	14
◎各賞受賞者祝賀会・県競技力向上連絡協議会	6	◎県内スポーツの主なできごと	15
◎強化戦略チーム	7	◎賛助会員	16
◎中学生強化選手	8	◎寄付名簿	17
◎高等学校強化拠点校	9	◎県体協事務局だより	18



チャレンジデー決起集会

チャレンジデー2015



井川小学校全校ランニング (井川町)



ふれあい健康教室 (にかほ市)



ダンスパーティ (秋田市)



五城目高校生ロープXジャンプ (五城目町)



藤里小学校チャレンジデーに向けた結団式 (藤里町)



新会長ごあいさつ



公益財団法人 秋田県体育協会
会長 小笠原 直 樹

「スポーツ王国」—秋田県民にとっては自尊心をくすぐられる言葉だ。他県人の中にはいまだに「秋田はスポーツ王国だから」と言う人もいるが、「それは過去の話。いまは…」と打ち消さざるを得ないのが寂しい。

秋田県がスポーツ立県を宣言してから6年が経過した。その間の国民体育大会の天皇杯順位は平成23年（山口国体）の19位が最高。ほかは20、30位台に低迷している。昨年の長崎国体ではついに42位にまで転落した。後がない。

スポーツ競技には勝者もいれば、敗者もいる。勝敗だけがすべてではないのはもちろんだ。勝利至上主義に陥っているわけではないが、たかが順位、されど順位である。まして「スポーツ立県あきた」宣言の前文の末尾では「スポーツを秋田の活力と発展のシンボルとし、生涯を通じた豊かなスポーツライフづくり、競技力のレベルアップによるスポーツ王国秋田の復活を目指す」とうたい上げている。

この目標達成に向けて秋田県体育協会としては全力を傾注しなければならない。鈴木洋一前会長の後を継いで新会長に就任した。スポーツの振興によって、県内を覆っている停滞感を吹き飛ばし、生き生きとした秋田をよみがえらせたい。各競技団体をはじめ関係各位の一層のご協力をお願いしたい。

新役員が選任されました

6月23日に、定時評議員会が開催され、役員等推薦委員会の鈴木斌次郎委員長から推薦のあった理事候補者について、審議した結果、いずれも賛成票が過半数に達しており、理事25名が選任された。

監事についても、候補者3名は賛成票が過半数に達しており、推薦のとおり選任された。

また、定時評議員会の終了後、新役員により、第1回臨時理事会を開催し、会長、副会長、専務理事を選定したほか、業務執行理事の分掌を決定した。

【新役員】

会 長 小笠原直樹
副 会 長 鈴木斌次郎 ・ 鶴田 有司 ・ 辻 良之
専務理事 片野 裕
理 事 赤坂 亨 ・ 小野 直美 ・ 鎌田 耕平 ・ 菊地 隆 ・ 北嶋 高雄
熊谷 明夫 ・ 佐々木 亨 ・ 佐々木壽一 ・ 杉山 昌史 ・ 瀬下 和夫
田口 将 ・ 永沼 崇 ・ 奈良 正人 ・ 成田 昭夫 ・ 福原 幸成
藤田 登 ・ 船木 敬 ・ 三浦 正義 ・ 茂木 優 ・ 吉田 光明
監 事 能登 祐一 ・ 木村 了 ・ 下坂 義昭

【業務執行理事の分掌】

鈴木副会長 ～ 強化委員会
鶴田副会長 ～ 審査委員会
辻副会長 ～ スポーツ医・科学委員会
片野専務理事 ～ 総務企画委員会



選択と集中による強化対策を実施

平成27年度 県体育協会の事業計画

【事業方針】

「スポーツ立県あきた」宣言を踏まえ、スポーツの競技力向上対策を「選択と集中」方式により実施するほか、生涯を通じた豊かなスポーツライフづくりを目指し、加盟競技団体、加盟地域団体、加盟学校体育団体及び関係機関・団体と連携・協力し、各種事業を積極的、効果的に推進します。

特に、国民体育大会における天皇杯順位を上げるために、新たな競技力向上対策を重点的に実施します。

1 県民体育大会の開催

第66回県民体育大会を、東北総合体育大会や国体の予選会として開催。

2 競技力向上事業

「国体で天皇杯順位30位台前半」を目指し、「選択と集中」による新たな競技力向上対策を実施するほか、平成28年岩手国体から正式種目になる競技の選手強化を図る。

また、中学生強化選手の育成と高校強化拠点校の支援内容の充実を図り、中高一貫指導を促進する。

- (1)競技力向上対策
 - ①東北総合体育大会・国民体育大会派遣
 - ア) 秋田県高等学校強化拠点校
 - イ) 中学生強化選手の研修
 - ウ) テクニカルアドバイザーの配置等
 - ②社会人スポーツの強化
 - ③スポーツ医・科学の活用

(2)スポーツ指導者養成事業

指導者養成講習会、指導者研修会等を開催

(3)公認スポーツドクター研修会（東ブロック）7月5日開催

3 スポーツの普及等に関する事業

(1)普及啓発・広報事業

機関誌「スポーツ秋田」の発行や、ホームページによる情報発信

(2)スポーツ普及推進事業

加盟団体が実施するスポーツ事業への助成

(3)スポーツ表彰・顕彰事業

本県の体育・スポーツの振興に寄与し、その功績が顕著な者に対し、その栄誉を顕彰。

(4)人見スポーツ傷害基金事業

ポスター等による傷害防止の啓発等

4 生涯スポーツの振興

総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の事業へ多くの県民の参加を促し、地域の活性化を図る。

また、全国初となる県内全市町村参加のチャレンジデー開催のほか、「日本スポーツマスターズ2016」及び「ねりんピック秋田2017」の開催に向けた準備に参画する。

(1)総合型地域スポーツクラブ育成・自立支援事業

- ①総合型クラブの育成支援
- ②秋田県総合型クラブ連絡協議会事業



- (2) チャレンジデーの開催
- (3) スポーツ少年団交流大会
 - ① 交流大会 ② リーダー養成事業 ③ 青少年海外交流事業
- (4) スポーツ少年団指導者育成事業
 - ① 認定員養成講習会 ② 認定員等再研修会 ③ スポーツ少年団顕彰事業 ④ スポーツ少年団広報普及事業
- (5) スポーツ交流事業

日本スポーツマスターズ2015石川大会の開催（9月）にあわせて、日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流事業として、本県選手団を韓国に派遣（5月）。
- (6) 障害者スポーツ振興事業

障害者スポーツ関係団体と連携して、障害者スポーツ大会の振興を図る。

5 財政の確立

事業を推進するためには、安定した財政基盤を確立する必要があるが、現下の経済情勢等から寄付金の確保は、依然として厳しい状況。

このため、関係機関・企業等に対し、本会の事業の重要性について理解を得る働きかけを行い寄付を募るほか、賛助会員制度やスポーツ活動支援事業による自主財源の確保と、効率的な事業執行や経費の節減に努める。

6 組織の充実

国体における天皇杯順位を上げるため、競技力の戦略的な強化を図る「強化戦略チーム」を県体育協会内に新たに設置するほか、専門委員会を統合して、事業の一層の推進・迅速化を図る

●平成27年度 県体育協会 主要行事予定

行 事	実 施 期 間	場 所
第2回定例理事会 第70回国民体育大会秋田県選手団結団式	9.4(金)	スポーツ科学センター 秋田市文化会館
第70回国民体育大会本大会	9.26(土)～10.6(火)	和歌山県
国民体育大会県選手団懇談会	11月中旬	秋 田 市
第71回国民体育大会冬季大会 (スケート・アイスホッケー競技会)	H28.1.27(水)～31(日)	岩 手 県
第71回国民体育大会冬季大会 (スキージョウゲ競技会)	H28.2.20(土)～23(火)	岩 手 県
第3回定例理事会	H28.3.11(金)	スポーツ科学センター
臨時評議員会	H28.3.25(金)	未 定

●県スポーツ少年団の主な行事予定

行 事	実 施 期 間	場 所
第38回秋田県スポーツ少年団大会 ●ラグビー ●卓球 ●ミニバスケット ●スキー	9月下旬～1月上旬	県立体育館ほか
認定員養成講習会	10月中旬～11月中旬	県内3ブロック
北海道・東北スポーツ少年団リーダー研究大会	11.21(土)～23(月)	岩 手 県
東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 ●柔道 ●ミニバスケット	11月下旬～3月中旬	青森県ほか
全国競技別交流大会 ●バレーボール ●剣道 ●サッカー	12月下旬～3月下旬	福岡県ほか



県体育協会関係者の各賞受賞祝賀会を盛大に開催

6月23日(火)に、秋田キャッスルホテル「放光の間」で、県体育協会関係受賞者祝賀会が開催された。旭日小綬章を叙勲された新開卓氏（県卓球協会会長）をはじめ28名6団体の各賞の受賞を祝うため、140名が参加した。



県スポーツ賞を受賞する鈴木洋一前会長

今回の役員改選で退任された鈴木洋一前会長には、「最高功労者」として、県スポーツ賞の特別賞が小笠原新会長から授与された。

鈴木前会長は、「会長として3期、理事としては22年間、県体協や関係団体の皆さんにお世話になり感謝申し上げます。これまでの会長のような特別な功績もなく、身に余る賞をいただきました」と謝辞を述べた。



最高功労賞

高校強化拠点校の追加募集決まる

県競技力向上連絡協議会

6月27日(土)、秋田市北部市民サービスセンターにおいて、堀井啓一県副知事、米田進県教育委員会教育長、小笠原直樹会長などの出席により、競技力向上連絡協議会を開催しました。

会議では、次の事項が協議・承認されました。

① 高等学校強化拠点校の追加募集について

今年4月に第2期高等学校強化拠点校を指定したが、平成28年度に追加指定するため、今年度内に募集や選定等を実施することを決めた。

追加する強化拠点校の対象は、インターハイや国民体育大会等での優秀な成績や、一貫指導体制の確立に向けた顕著な取組が認められ、強化拠点校として今後の活躍や競技力向上の取組が期待できる学校。競技実績、一貫指導体制の確立等の選定基準に合わない場合は、追加を行わないことを確認した。

② 第8期中学生強化選手について

6月1日、スポーツ科学センターで県中学生強化選手選考委員会を開催し、各競技団体から推薦された15競技64名の候補選手について、競技団体の選考基準と議事録を確認し、審査した。

その結果、推薦された64名の選手を新たに第8期県中学生強化選手として決定したことを報告した。

③ AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクトについて

AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクトは昨年度まで、フェンシング競技に特化して行ってきた。

これまでに全国大会での上位入賞や日本協会の年代別世界大会出場選手も輩出している。今年のアジア大会では女子団体優勝のメンバーとして、成田琉夏選手は、個人でも3位入賞を果たしている。今後各年代に合わせた育成プログラムを検討し、更なる強化を図っていくとともに、今年度から新たに、ライフル射撃とスピードスケートを加える。3競技について、素質のある選手を発掘し、強化していくことを報告した。



天皇杯30位台前半を目指して 強化戦略チームが現地で選手を激励

近年、国体の天皇杯順位が低迷し、昨年の長崎国体では過去最低の42位という結果になった。県体育協会では、平成26年9月の定例理事会で「競技力向上推進計画」を決議し、高校強化拠点校を中心に練習会場を巡回訪問、激励するなどの対策を実施してきた。

さらに、平成27年度から29年度までの3カ年で強化事業を推進していくため、新たに「強化戦略チーム」を設置し、「選択と集中」の原則の下、重点競技16団体の担当者を決定、現場訪問を徹底することとした。

強化戦略チームの設置

○チームの目的

本県がスポーツ王国として、お家芸としてきた競技を含め、対象とする競技団体が国体で常に上位入賞できる仕組み（戦略的システム）を検討し、その実現を図ること。

○主な業務内容

①情報収集

- 練習や試合の現場訪問
- 競技団体の相談対応
- 優秀選手に関する情報収集
- 競技力などの分析・調査

②課題解決に向けた戦略会議の開催（月一回）

- 競技ごとの課題の発見、整理
- 課題解決の方向を検討
- 競技団体へのアドバイス
- 指導者の確保、育成



美郷町六郷自転車競技場を訪問



秋田市立泉中学校サッカー部を訪問



秋田商業高校卓球部を訪問
(飲物提供：大塚製薬㈱)

強化戦略チームのメンバー

	競技種目	主担当
1	スキー	笠井 猛
2	カヌー	久米 克弥
3	レスリング	半田 祐毅
4	フェンシング	茂木 優
5	ウェイトリフティング	半田 俊毅
6	陸上競技	伊藤 栄悦
7	バスケットボール	尾形 隆
8	サッカー	安田 竜
9	ラグビー	金子 良雄
10	自転車	伊藤 栄悦
11	相撲	安田 竜
12	剣道	伊藤 知至
13	新体操	久米 克弥
14	バレーボール	笠井 猛
15	ボート	黒田 知孝
16	卓球	黒田 知孝



競技力も生活面も、志を高く持って 中学生強化選手を追加指定

第8期 秋田県中学生強化選手指定証交付式



6月27日(土)、秋田市北部市民サービスセンターにおいて第8期県中学生強化選手指定証交付式を挙行政した。

今回は、スケート(スピードスケート)、水泳、ハンドボール、テニス、柔道、ライフル射撃、サッカー、バドミントン、スキー(アルペン、ジャンプコンバインド、クロスカントリー)、陸上競技、バスケットボール、レスリング、フェンシング、卓球、剣道の15競技、64名が指定された。



激励する堀井副知事

堀井副知事からは「平成23年の第1期から延べ555名がこの中学生強化選手に指定されてきたが、高校でも全国の舞台で活躍し、その場を大学に移している選手もたくさんいます。そういった先輩方を見習いつつ、競技はもちろん、学業や日常生活でも他の生徒の模範となり、夢や志を大きく持った、立派なアスリートになれるよう頑張ってください。」と激励のあいさつがあった。

木村賢太郎選手(スキー・クロスカントリー 北秋田市立合川中学校)が「競技力向上はもちろんのこと、生活面や学習面においても強化選手としてふさわしい行動をとり、全国の舞台で活躍し、日本を代表する選手となれるよう目標を高く持ち練習していきたい。そして、支えてくれる周りの方々のおかげで、今このように競技を続けられるということをお忘れず、感謝の気持ちを持ってこれから努力していきたい」と決意表明した。

交付式の後、選手のメディカルチェックとして採血検査及びドクターによる身体検査が行われ、同時に引率の保護者に対するプログラムとして、日体協公認スポーツ栄養士の岩谷加奈子氏がスポーツ栄養学「ジュニア期の食事」、秋田県スポーツ科学センターの宇都友博氏がメンタルトレーニング「家族ができるメンタルサポート」の講演を実施した。



メディカルチェックの様子



2期目に入った高等学校強化拠点校 13校を指定

平成22年度に始まった秋田県高等学校強化拠点校制度の指定期間が、今年3月で5年目となり満了することから、これまでの強化拠点校の成果を踏まえながら、制度を見直した。

競技団体の申請から高校の公募制に変更し、指定期間を5年から3年へと短縮するなどの改正をし、平成26年10月から公募を始めた。

平成26年11月27日に候補校の指定に関する選定委員会を開催し、応募申請のあった19競技、34校からヒアリング等を行い、14競技13校の候補校を選定した。



指定証の交付

今年4月15日、秋田県庁第2庁舎で第2期の県高等学校強化拠点校指定証交付式をおこない、指定された学校長に堀井啓一県副知事から指定証が交付された。

翌日16日には、県スポーツ科学センターで強化拠点校の監督会議を開き、中村和雄・県体育協会ゼネラルアドバイザーによる講話と意見交換をおこなった。



強化拠点校監督会議



中村和雄ゼネラルアドバイザーの講話

第2期 高等学校強化拠点校一覧

(指定期間：平成27年4月1日～平成30年3月31日)

	高等学校名	競技名
1	県立花輪高等学校	スキー・コンバインド (男子)、陸上競技 (長距離男子除く)
2	県立秋田北鷹高等学校	スキー・クロスカントリー、フェンシング (男子)
3	県立能代工業高等学校	バスケットボール (男子)
4	県立金足農業高等学校	相撲 (男子)、ウエイトリフティング (男子)
5	県立秋田北高等学校	新体操 (女子)
6	県立秋田南高等学校	剣道 (男子)
7	県立秋田工業高等学校	ラグビーフットボール (男子)、陸上競技 (長距離男子)
8	県立本荘高等学校	ボート
9	県立大曲農業高等学校	自転車 (男子)
10	県立角館高等学校	スキー・アルペン
11	県立雄物川高等学校	バレーボール (男子)
12	秋田市立秋田商業高等学校	卓球 (女子)、レスリング (男子)
13	聖霊女子短期大学附属高等学校	フェンシング (女子)



日本スポーツマスターズ2016秋田大会

競技日程・会場地決まる

日本スポーツマスターズ2016秋田大会の実行委員会設立会議と第1回総会が4月20日、秋田市で開催された。会議では、佐竹敬久県知事が「マスターズ秋田大会が来年9月に県内8市町で開催される。市町や競技団体をはじめ関係団体の皆さんと一致協力して準備を進め、真心こめたおもてなしにより思い出深い大会としたい」とあいさつした。実行委員会の設立を決めた後、名誉会長に知事が、会長には県体育協会会長が選定された。第1回総会では、秋田大会の開催概要と今年度の事業計画、予算が審議され、承認された。

13競技に8千人のアスリートが参加

秋田大会は、主会期を来年9月23日から27日までの5日間として、秋田市など6市2町で13競技が行われる。(競技ごとの日程、会場は次のページ参照)主催は、日本体育協会、秋田県、県体育協会、全国から選手・監督が約8千人参加すると見込まれている。同時に日韓の成人交流事業が水泳、空手道、ゴルフを除く10競技で行われる。本県選手団の韓国への派遣は来年5月で、全国生活体育大祝典に参加、9月は韓国選手団を受入れ、交歓交流する。ほかに関連事業として、日本スポーツマスターズ・シンボルメンバーによるスポーツ教室や競技団体の協賛大会なども予定されている。



バドミントン

マスターズ大会は、スポーツ愛好者のなかで競技志向の高いシニア



テニス

ア世代を対象とするスポーツの祭典で、平成13年に宮崎県で第1回大会を開催し、本県大会は16回目、東北では第4回の福島県に次いで2番目の開催となる。第1回大会の参加者は5,354人だったが、徐々に増えてきて、昨年の14回埼玉大会では過去最高の8,265人となった。今年は石川県で4年ぶり2回目の開催、北陸新幹線開業の年にあたる記念すべき大会となる。

少子高齢化が進む中、シニア世代でスポーツに親しむ人々が増加している。しかし、日々の練習の成果をみたいとか、自分の技量を試したいという人が参加できる大会は少ない。かつて国体など競技スポーツで活躍した人がシニアになって参加できる大会もないため、このような選手が参加できる総合大会の場が必要と、マスターズ大会が創設された。競技種目は次のとおりで、参加資格は原則として35歳以上を対象とし、競技ごとに定められている。

実施競技 (13競技)

水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ

多くの県民で大会を盛り上げ

県では、平成21年にスポーツ立県を宣言し、スポーツを通じて元気な秋田づくりを進めているが、大規模なスポーツ大会の誘致もその施策の一つだ。鹿角市での冬季国体や仙北市のスキー・モーグル世界大会などで成果をあげてきている。来年のマスターズ大会、その翌年のねりんピック大会の開催もこうした方針で実現した。

秋田大会は、継続的に、意欲的にスポーツに取り組む人を増やす絶好の機会となる。そして、シニア世代だけでなく、だれもが、いつでも、いつまでも、それぞれのライフステージに応じてスポーツに親しむことができるよう



にしていきたい。

また、全国から集まる選手・監督・役員・応援団・観客や、195人の韓国選手団に秋田の魅力をアピールできる大会でもある。豊かな自然が育んだ郷土料理、地酒などの食文化や秋田の伝統文化を楽しんでいただく催しで「おもてなし」して、再び秋田に来てみたいというファンを増やす大会としたい。

7月14日には、第1回企画運営委員会が開かれ、広報や歓迎に関する取り組みなどが決定された。9月からポスターやのぼりばたによるPR活動が始まるほか、開会式を含めた大会運営計画の策定などが今後進められる。大会運営や選手・監督・観客の歓迎行事にはボランティアの支援が欠かせない。スポーツを「する・見る・支える」という多様な形で、多くの県民が参加し、大会を盛り上げていただきたい。

日本スポーツマスターズ2016秋田大会 大会日程と会場一覧

競技名	競技日程												会場	開催地
	9月													
	7	8	9	17	18	23	24	25	26	27	28			
	水	木	金	土	日	金	土	日	月	火	水			
開会式(前夜祭)					△								秋田キャッスルホテル	秋田市
水泳 (男女)			●	◎									秋田県立総合プール	秋田市
サッカー (男)							○	○	○	◎			男鹿総合運動公園陸上競技場	男鹿市
							○	○	○	◎			男鹿総合運動公園球技場	
								○	○	○			船川港金川多目的広場球技場 (OGA マリンパーク)	
テニス (男女)							●	○	○	◎			秋田県立中央公園テニスコート	秋田市
バレーボール (男)							●	○					秋田県立中央公園トレーニングセンター	秋田市
							○	○					秋田テルサ	
							○						雄和体育館	
バレーボール (女)							●	○	○	◎			秋田市立体育館	秋田市
							○						河辺体育館	
							○	○					ノースアジア大学内体育館	
バスケットボール (男)								○	○	○	◎		秋田県立体育館	秋田市
								○	○	○			茨島体育館	
								○	○	○			秋田市北部市民サービスセンター (キタスカ)	
バスケットボール (女)								○	○	○	◎		三種町琴丘総合体育館	三種町
自転車競技 (男女)						▲	●	◎					美郷町自転車競技場	美郷町
ソフトテニス (男女)								●	○	◎			高館テニスコート	大館市
軟式野球 (男)								○	○	◎			グリーンスタジアムよこて	横手市
								○	○	○			十五野公園野球場 (平鹿野球場)	
								○	○				大雄運動公園スタジアム大雄	
								○	○				大森野球場	
								○					大仙市宮大曲球場	
ソフトボール (男)								○	○	○	◎		矢島多目的運動広場・矢島ソフトボール場	由利本荘市
								○	○	○			由利運動公園ソフトボール場・サッカー場	
								○	○	◎			由利本荘市ソフトボール場	
ソフトボール (女)								○	○				由利本荘市鶴舞球場	
バドミントン (男女)								●	○	◎			美郷総合体育館 (リリオス)	美郷町
空手道 (男女)								●	○	◎			秋田県立武道館	秋田市
ボウリング (男女)								●	○	◎			ラウンドワン	秋田市
ゴルフ (男)	▲	○	◎										秋田橋台カントリークラブ	秋田市
	▲	○	◎										南秋田カントリークラブ	

(6市2町34会場)

- △開会式(前夜祭) ◎競技終了後表彰式
- 開会式後競技 ○競技
- ▲公式練習



チャレンジデー2015あきた

～ 全国初の25全市町村参加 ～

5月27日(水)に県内25市町村でチャレンジデーのイベントが行われた。主催の笹川スポーツ財団によると都道府県単位で全市町村参加は初めて。当日は、一部地域で小雨交じりの空模様だったが、各地の多彩なスポーツに53万8千人の県民が汗を流した。

住民の参加気運の盛り上げ

全市町村から参加申し込みがあったのは今年2月末だが、その準備は昨年5月以降着々と進められてきた。住民への周知はなによりも重要と、広報等による浸透を図った。

昨年度の県スポーツ実態調査では、チャレンジデーを知っていると回答した割合は64.2%と高い。今回、初参加となる秋田市は、地区体育協会や町内会、総合型スポーツクラブ、学校、企業等に広く参加を促した。また、今回は全国初の全市町村参加ということで、新聞などの各メディアが大きく取り上げてくれた。

1ヶ月前の4月27日には、気運を高めるため、25市町村の担当者が集まり、それぞれのイベントの特徴や目標とする参加率などを報告。チャレンジデーを契機に住民の健康増進を図り、運動を継続していこうとする「チャレンジデー2015あきた」宣言を決めた。激励に駆けつけた笹川スポーツ財団の小野清子理事長は、「わたしのふるさと秋田は全国一の高齢県だが、元気のあるスポーツ立県だ。みなさんと盛り上げていきましょう」と挨拶した。

さらに、チャレンジデー前日の26日は決起集会を開催。1ヶ月前集会と同じ「初めてづくし」の取組だ。佐竹敬久知事や県内市町村長、小野理事長をはじめ本県出身のチャレンジデー大使、鈴木洋一県体協会長らが出席し、多くの県民の参加を訴え、「がんばろう」と気勢を上げた。(秋田魁新報記事参照)

息の長い取組へ

当日は、小野理事長が秋田市と大潟村などを訪れ、住民と一緒に体操をする場面もあった。チャレンジデー大使として五輪メダリストで県体協顧問の小野喬さんのほか、ラグビーの伊藤護さん、水泳の長崎宏子

さん、県内在住者ではレスリングの茂木優さん、バレーボールの利部陽子さん、スキーマの石垣寿美子さんが各会場を訪問し、県民とのふれあいを楽しんだ。

市町村の参加率で県内一は、東成瀬村の95.1%。平成20年の初参加以来、8年連続トップの座を占めている。人口規模別では、横手市がカテゴリー5(7万人～25万人未満)で全国一の86.9%。

また、秋田県が史上初の全市町村参加を実施したとして、笹川スポーツ財団から特別賞が贈られた。

チャレンジデーのトップランナーとなった本県。相手自治体との勝敗よりも、住民の健康増進のため、一日だけのイベントとせず、年間を通じた取組を進めてもらいたい。



市町村参加率と主なイベント

市町村名	参加率(%)	主 な イ ベ ン ト
秋 田 市	21.7	みんなでラジオ体操、ダンスパーティ
能 代 市	43.1	総合開会式、ラジオ体操、ごみゼロウォーキング
横 手 市	86.9	グラウンドゴルフ交流会、高橋勇一選手による「チャレンジランニング」
大 館 市	69.6	開始式・ラジオ体操、ノルディックウォーキング
男 鹿 市	52.5	チャレンジデー大使によるラグビー教室、なまはげ健康ウォーキング
湯 沢 市	51.7	オープニングセレモニー、健康ストレッチ体操、ロープXジャンプ
鹿 角 市	68.0	開始式、ラジオ体操、ファイナルイベント卓球
由利本荘市	81.5	チャレンジデーウォーク、チャレンジ軽スポーツ
潟 上 市	70.2	レクリエーション体操、グラウンドゴルフ交流会
大 仙 市	51.7	全市一斉エコチャレンジ・みんなで体操、ドンパン・チャレンジタイム
北秋田市	58.7	グラウンドゴルフ、みんなでラジオ体操
にかほ市	41.0	ふれあい健康教室、高齢者学級「白寿大学」
仙 北 市	51.1	市民交流グラウンドゴルフ大会、太極拳交流会
小 坂 町	62.0	中学生ロープジャンプ、ノルディックウォーク
上小阿仁村	64.0	オープニングセレモニー、グリーンアップウォーク
藤 里 町	84.4	デイサービスチャレンジミニ運動会、ゴミ拾いウォーキング
三 種 町	45.6	ラジオ体操講習会、浅利純子さんとクアアholtウォーキング
八 峰 町	65.9	朝一番ぐるっと散歩ポンポコ山、ハタハタ音頭・しらかみばやし踊り講習会
五 城 目 町	56.3	体力づくり教室、五城目高校生ロープXジャンプ
八 郎 湯 町	62.8	グラウンドゴルフ交流、ミニテニス交流
井 川 町	82.0	井川小全校ランニング、グラウンドゴルフ交流会
大 潟 村	43.5	農家畦道ウォーキング、全村一斉ラジオ体操
美 郷 町	68.6	朝のラジオ体操、みさとチャレンジ高齢者バレーボール大会
羽 後 町	55.4	玉入れ競技大会、バスケットボール3on3大会
東 成 瀬 村	95.1	みんなでストレッチ、全村避難訓練



2015年(平成27年)5月27日 水曜日

社会 (24)

決起集会で氣勢を上げる参加者



きょう「チャレンジデー」

健康づくり「頑張ろう」

秋田市 県内首長ら決起集会

人口規模が同程度の自治体で住民のスポーツ参加率を競うきょう27日の「チャレンジデー」を前に、決起集会が26日、秋田市の県市町村会館で行われた。佐竹敬久知事や県内市町村長、関係の五輪出場選手ら約35人が参加した。

佐竹知事は「参加率を上昇させるだけでなく、チャレンジデーを地域活性化や健康づくりにつなげたい」とあいさつ。主催する笹川スポーツ財団の小野清子理事長も駆け付け、「県内全市町村が参加するのは秋田だけ。その熱い思

いを広げていこう」と呼び掛け、それぞれチャレンジデー大使を務める元五輪競泳代表の

長崎宏子さんは「スポーツの盛んな秋田を全国に発信していきたい」、元ラグビー日本代表の伊藤護さんは「皆さんとスポーツを通じて交流を深めたい」と意気込みを語った。引き続き全員で拳を高く挙げ「頑張ろう」と誓った。(青柳洋祐)

(秋田魁新報社提供)

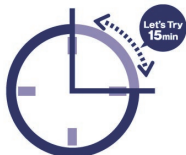


秋田市「みんなでラジオ体操」



能代市「輪になって踊ろう! お杉音頭」

チャレンジデーとは?



チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントです。

CHALLENGEDAY

この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合います。

年齢や性別を問わず誰もが気軽に参加でき、『住民の健康づくり』や『スポーツ振興』、『地域の活性化』のきっかけづくりに最適なスポーツイベントです。



羽後町「玉入れ競技大会」



平成27年度東北高等学校選手権大会 秋田県選手 上位成績一覧

●陸上競技

男子	円盤投	1位	大野 篤紀：湯沢翔北③
	ハンマー投	1位	柳原 稜太：花輪③
	走幅跳	2位	清水 航己：秋田西③
	ハンマー投	3位	西村 慈雨：能代松陽③
	八種競技	3位	山本 祐麻：秋田②
	円盤投	4位	関 靖史：小坂②
	やり投	4位	高橋 諒：横手③
	5000m	5位	齋藤 棕：秋田工業②
	1500m	6位	安藤 駿：秋田工業③
	400mH	6位	伊藤 琢真：大曲農業③
	5000mW	6位	佐藤 光：秋田工業②
	走幅跳	6位	渡邊 郁弥：大館国際情報学院③
	円盤投	6位	高橋 悠哉：湯沢翔北③
女子	ハンマー投	6位	大野 篤紀：湯沢翔北③
	400mH	1位	伊藤 愛海：秋田中央③
	800m	2位	三浦 佳奈：明桜②
	走高跳	2位	飯塚 茜：横手清陵学院②
	七種競技	3位	齋藤万由子：由利③
	400m	5位	伊藤 愛海：秋田中央③
	3000m	5位	三ヶ田 楓：花輪③
	4×100m R	5位	秋田和洋女子 (柴田理沙③高橋成美③八柳唯③佐藤美奈③)
	800m	6位	遠藤 優梨：秋田中央②
	4×400m R	6位	大館鳳鳴 (松岡英星③成田優奈③田村杏莉③関本萌香①)
	走高跳	6位	渡会 倫実：横手城南③
	走幅跳	6位	高橋 桃華：横手清陵学院②

●ラグビー

1部	2位	秋田中央
2部	1位	秋田工業
	3位	男鹿工業

●自転車競技

男子	スクラッチ	2位	長澤 聖晴：大曲農業③
	スプリント	3位	後藤 龍斗：大曲農業②
	チームスプリント	3位	大曲農業
	1kmタイムトライアル	4位	熊谷 美空：大曲農業③
	4km速度競走	4位	田口 優斗：大曲農業②
	スプリント	5位	後藤 誠也：能代西③
	総合	5位	大曲農業
	3km個人追い抜き	6位	安藤 爽真：大曲農業③

●バスケットボール

男子	2位	能代工業
女子	1位	湯沢翔北

●ボクシング

男子	1部	ピン級	3位	佐々木汰心：西目②
		フライ級	3位	錦岡 広夢：秋田工業③
		バンタム級	3位	鈴木 蘭丸：秋田工業③
	2部	バンタム級	2位	角田 大知：秋田中央②
		ウェルター級	2位	荻田 渥：秋田工業②
		ピン級	3位	三浦 光太：西目②
		ライトフライ級	3位	成田 有佑：西目②
		フライ級	3位	佐藤 清：西目②
		ライト級	3位	鎌田 大輔：秋田中央②
		ライトウェルター級	3位	利部 喬大：金足農業②
女子		ライトフライ級	2位	伊藤 愛莉：秋田中央③

●フェンシング

男子	団体	3位	秋田北鷹
	フルーレ	1位	菅原 康平：秋田商業②
	サーブル	1位	松淵 直希：秋田北鷹②
	フルーレ	2位	安部 克啓：秋田北鷹③
	エペ	2位	松淵 真平：秋田北鷹①
	サーブル	3位	安部 克啓：秋田北鷹③
女子	団体	1位	聖霊
	フルーレ	1位	高橋 優月：聖霊③
	サーブル	1位	佐藤 芙優：秋田北鷹③
	団体	2位	秋田北鷹
	エペ	2位	畑山 登明：秋田北鷹①

●弓道

男子	団体	1位	新屋
	個人	1位	佐々木瑠璃：大館工業②
	個人	2位	東海林浩美：由利②
	団体	3位	大館工業
女子	団体	2位	秋田北鷹
	団体	3位	新屋
	個人	3位	渡部 千乃：新屋③

●サッカー

女子	3位	明桜
----	----	----

●ボート

女子	シングルスカル	1位	金子明香里：由利③
	舵付き4人スカル	3位	本荘A
	学校対抗	3位	由利

●ソフトボール

男子	3位	明桜
女子	3位	秋田北

●ヨット

女子	学校対抗	3位	本荘
	420級	5位	本荘A
	420級	6位	本荘B

●ウエイトリフティング

男子	105kg超級	1位	古山 翔太：金足農業③
	69kg級	2位	鷲尾 洋知：金足農業③
	105kg級	3位	石田 尚己：秋田工業③

女子	63kg級	1位	信太 咲菜：能代工業②
	75kg級	1位	福塚 真羽：金足農業②
	53kg級	2位	赤平 彩香：金足農業③

●レスリング

男子	団体	1位	秋田商業
	50kg級	1位	菅原 幹太：秋田商業③
	74kg級	1位	本間 賢志：秋田商業③
	84kg級	1位	山田修太郎：秋田商業①
	96kg級	1位	土橋 雄太：秋田商業②
	55kg級	2位	島谷 東志：秋田商業②
	60kg級	2位	木谷 柊斗：秋田商業③
	55kg級	3位	岩澤 侃：秋田商業③
	66kg級	3位	米澤 凌：秋田商業①
	120kg級	3位	佐藤 竜介：明桜③
女子	52kg級	1位	佐藤 聖華：秋田商業③
	70kg級	1位	遠間 瑞希：秋田商業③
	56kg級	2位	佐々木ゆき乃：明桜③

●卓球

男子	団体	2位	秋田商業
女子	団体	1位	秋田商業
	シングルス	3位	佐藤 成恵：秋田商業③

●バレーボール

男子	1位	雄物川
----	----	-----

●相撲

	80kg未満級	2位	鳥潟 魁人：秋田北鷹①
	80kg未満級	3位	松田 魁平：秋田北鷹①
	80kg以上100kg未満級	3位	齋藤 匡平：平成②

●なぎなた

団体	1位	大曲農業
団体	2位	大曲
個人試合	3位	荒川 映美：大曲農業③

●新体操

女子	団体	1位	秋田北
----	----	----	-----

●体操

男子	団体	2位	能代
----	----	----	----

●柔道

男子	73kg級	1位	高橋 諒：秋田工業③
	100kg超級	1位	清水 拓実：秋田工業③
	73kg級	2位	板本 広大：本荘②
	団体	3位	秋田工業
	団体	3位	本荘
	81kg級	3位	佐藤 光：本荘②
	100kg級	3位	三保 翔：本荘③
	100kg級	3位	大場 悠斗：本荘②
女子	52kg級	1位	奈良 和：秋田北②
	63kg級	1位	高橋 仁美：本荘③
	57kg級	2位	糸山 史織：金足農業③
	団体	3位	金足農業
	48kg級	3位	鎌田 祭：秋田北①
	57kg級	3位	鈴木みのり：秋田商業③

●空手道

男子	団体組手	3位	男鹿工業
	個人形	3位	畠山 晃：御所野学院③

●少林寺拳法

男子	単独演武	3位	須田 大輝：秋田工業②
----	------	----	-------------

●剣道

男子	個人	2位	高橋 寛生：秋田南③
	団体	3位	秋田商業

●テニス

女子	ダブルス	1位	堀井ともみ・長山可奈子：聖霊③③
	シングルス	3位	堀井ともみ：聖霊③

●水泳

男子	自由形50m	6位	齋藤 慎悟：由利③
	自由形1500m	5位	原田 翔晟：秋田商業②
	背泳ぎ100m	8位	浦山 猛：秋田商業③
	バタフライ100m	5位	三浦 心：秋田商業③
	バタフライ200m	6位	三浦 心：秋田商業③
	フリーリレー400m	8位	秋田商業 (三浦心③、浦山猛③、原田翔晟②、齋藤大翼②)
女子	自由形100m	4位	大和志桜里：秋田北②
	自由形200m	3位	大和志桜里：秋田北②
	自由形200m	8位	谷内あすか：秋田北③
	背泳ぎ100m	6位	鈴木菜奈子：秋田北②
	背泳ぎ100m	8位	高野 雪愛：秋田北①
	背泳ぎ200m	4位	鈴木菜奈子：秋田北②
	平泳ぎ100m	5位	佐藤 李加：大曲③
	平泳ぎ200m	2位	佐藤 李加：大曲③
	バタフライ100m	3位	赤間 彩生：秋田北①
	バタフライ200m	4位	赤間 彩生：秋田北①
	個人メドレー200m	3位	奥山 美優：大曲②
	個人メドレー200m	6位	飛鳥 奈菜：秋田北③
	個人メドレー400m	1位	飛鳥 奈菜：秋田北③
	個人メドレー400m	4位	奥山 美優：大曲②
	リレー400m	3位	秋田北 (大和志桜里②、谷内あすか③、高野雪愛①、鈴木菜奈子②)
	リレー400m	8位	聖霊 (開谷菜々子③、山本采実③、柏木莞月③、工藤千蓮②)
	メドレーリレー400m	2位	秋田北 (鈴木菜奈子②、飛鳥奈菜③、赤間彩生①、大和志桜里②)
総合		2位	秋田北



県内スポーツの主なできごと

4月

- 6日 日本バレーボール協会は日本代表登録選手に鈴木祐貴（雄物川高校）と江畑幸子（仏・RCカンヌ）が選ばれた
- 9日 タイのバドミントンU-17女子代表選手が美郷町で合宿。北都銀行などのチームと練習
- 13日 プレステージ・インターナショナル秋田の女子バスケットボール部の設立会見
- 15日 県高校強化拠点校に13校14競技が選ばれ、指定証が交付された
- 16日 県高校強化拠点校の監督研修で、県体協の中村和雄ゼネラルアドバイザーが講演
- 19日 フェンシングでリオデジャネイロ五輪を目指す伊藤心選手（二ツ井高出身）の後援会が発足
- 20日 日本スポーツマスターズ2016秋田大会の実行委員会設立会議が開催
- 20日 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会・総合型地域スポーツクラブ研修会
- 23日 県スポーツ少年団委員総会・表彰式を開催、福原幸成副本部長を新本部長に選出
- 24日 県特別支援学校体育連盟評議員・理事合同会議
- 24日 県高校体育連盟春季評議員・理事合同会議
- 24日 県高校野球連盟は延長戦でタイブレーク導入を発表
- 26日 秋田ノーザンハピネッツがリーグ参入5年目で初めてレギュラーシーズン東地区優勝
- 27日 「チャレンジデー2015あきた」1か月前集会



日韓スポーツ交流・成人交歓交流

5月

- 1日 県中学校体育連盟総会
- 1日 世界ボクシング評議会スーパーフェザー級タイトルマッチで三浦隆司（金足農高出、三種町出身）が4度目の防衛成功
- 10日 AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト・フェンシング選手認定式
- 14日 第33回全日本マスターズ選手権大会（ウエイトリフティング）が三種町で開催
- 14日 日韓スポーツ交流・成人交歓交流事業で本県選手団（41名）を韓国へ派遣
- 17日 県スポーツ指導者協議会総会・研修会
- 20日 バドミントン日本ランキングサーキット最終日、女子複で米元小春・田中志穂組（北都銀行）が初優勝
- 24日 秋田ノーザンハピネッツは東京有明コロシアムで行われたプレーオフ決勝で東三河フェニックスに敗れ、リーグ制覇は成らなかった
- 26日 「チャレンジデー2015あきた」決起集会
- 27日 チャレンジデーに県内25全市町村が参加。本県は20勝5敗



チャリティゴルフコンペ

6月

- 1日 全国シニア（60歳以上）サッカー大会で60秋田選抜が3位入賞
- 6日 第65回全日本実業柔道団体対抗大会が秋田市で開催
- 13日 県体協チャリティゴルフコンペを開催（南秋田CC）
- 14日 日本フェンシング協会は世界選手権（モスクワ）代表に柳岡はるか（秋田市出身）を選出
- 23日 県体協定時評議員会と臨時理事会を開催。小笠原直樹副会長を会長に選任
- 27日 第1回県競技力向上連絡協議会・第8期中学生強化選手指定証交付式
- 27日 バドミントン女子複の米元小春・田中志穂組（北都銀行）がカナダ・オープンでベスト4に
- 30日 県体協の中村和雄ゼネラルアドバイザーが退任

7月

- 5日 公認スポーツドクター東ブロック研修会を秋田市で開催
- 10日 東北地区スポーツ推進委員研修会が鹿角市・小坂町で開催
- 12日 第28回ユニバーシアード夏季大会（韓国・光州）のバドミントン女子単で田中志穂（北都銀行）が銅メダル



平成27年度 (公財)秋田県体育協会 賛助会員

～ ご協力ありがとうございます ～

県体育協会の賛助会員として、事業推進にご協力をいただいております皆様の御芳名を掲載し、謹んで謝意を表しますとともに、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

【法人会員】

- | | | |
|--------------------|--------------------|-------------------|
| 秋田いすゞ自動車株式会社 | 株式会社エフエム秋田 | 千代田興業株式会社 |
| 秋田運送株式会社 | 奥羽電気設備株式会社 | 辻不動産株式会社 |
| 株式会社秋田温泉さとみ | 大塚製菓株式会社秋田出張所 | 東亜道路工業株式会社秋田営業所 |
| 秋田空港ターミナルビル株式会社 | 奥山ボーリング株式会社 | 東北環境管理株式会社 |
| 株式会社秋田ケーブルテレビ | 医療法人回生会秋田回生会病院 | 株式会社東北ビルカンリ・システムズ |
| 一般社団法人秋田県建設業協会 | 株式会社鹿角パークホテル | 中田建設株式会社 |
| 一般社団法人秋田県サッカー協会 | 株式会社黒澤塗装工業 | 株式会社NIPPO秋田統括事業所 |
| 一般社団法人秋田県歯科医師会 | 医療法人慧眞会 | ニプロ株式会社大館工場 |
| 秋田県柔道連盟 | 医療法人弘仁会島田病院 | 日本精機株式会社 |
| 一般社団法人秋田県障害者スポーツ協会 | 株式会社光風舎 | 日本電機興業株式会社 |
| 秋田県少林寺拳法連盟 | 株式会社光輪技研 | ネットトヨタ秋田株式会社 |
| 秋田県信用保証協会 | コクヨ東北販売株式会社 | 株式会社八郎瀧印刷 |
| 秋田県水泳連盟 | コマツ秋田株式会社 | 船川臨港運送株式会社 |
| 秋田県ソフトボール協会 | 有限会社佐々木製作所 | 文化シャッター秋田販売株式会社 |
| 公益社団法人秋田県バス協会 | 有限会社佐藤養助商店 | 堀江建材株式会社 |
| 秋田県武術太極拳連盟 | 株式会社サノ・ファーマシー | 株式会社本間 |
| 秋田県木材産業協同組合連合会 | 猿田興業株式会社 | 株式会社丸臣高久建設 |
| 一般社団法人秋田県薬剤師会 | 医療法人慈心会寺田内科医院 | 名鉄観光サービス株式会社秋田支店 |
| 秋田魁会 | 白神森林組合 | 社会医療法人明和会 |
| 秋田指月株式会社 | 有限会社すぐる不動産 | 株式会社ユアテック秋田支社 |
| 秋田白玉工業株式会社 | 清三屋商事株式会社 | 株式会社友愛ビルサービス |
| 秋田信用金庫 | 社会医療法人青嵐会 | 有限会社雄駿 |
| 秋田ステーションビル株式会社 | 全国農業協同組合連合会秋田県本部 | 由利工業株式会社 |
| 秋田テレビ株式会社 | 創和技術株式会社 | 臨海砕石株式会社 |
| 秋田ホーチキ株式会社 | 株式会社大同観光 | 株式会社ルーラル大潟 |
| 株式会社アテック | 大堂電機自動車工業株式会社 | わかみハート薬局 |
| 伊藤建設工業株式会社 | ガイドドリンコ株式会社東北第一営業部 | |
| 羽後電設工業株式会社 | 太平山観光開発株式会社 | |

【個人会員】

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 秋元 昌貴 | 尾形 隆 | 佐藤卯兵衛 | 奈良 正人 | 宮田 正旭 | 渡辺 正典 |
| 安藤 進 | 金子 良雄 | 佐藤 有一 | 西村 悦子 | 米塚善之助 | |
| 池田 正 | 熊谷金次郎 | 中村 六郎 | 半田 祐毅 | 渡部 聡 | |
| 伊勢 準造 | 児玉 要 | 滑川 利生 | 細谷孝二郎 | 渡邊 剛 | |

※あいうえお順 ※7月31日受付まで
(敬称略)



秋田県体育協会へのご寄付のお願い

本県スポーツの振興と競技力の向上を図り、さまざまな公益目的事業を展開する経費の一部に充てるため、県民及び県内外の企業、団体へご寄付をお願いしております。

公益財団法人への寄付は、教育又は科学の振興など公益の増進に著しく寄与できるものとして、所得税法、法人税法による寄付金特別控除、損金算入（法人の場合）などの特例対象となります。

スポーツ立県を支え、実現していくために、多くの皆様のご理解、ご協力をお願いします。

寄付申込みをいただいた法人・団体、個人を御紹介します。（敬称は略させていただきます。）

【法人・団体】

株式会社アイネックス	株式会社北日本ベストサポート	株式会社NIPPO秋田統括事業所
秋田活版印刷株式会社	キャタピラー東北株式会社秋田営業所	長谷川体育施設株式会社秋田営業所
秋田共立株式会社	医療法人敬徳会	株式会社八郎潟印刷
株式会社秋田銀行	厚生ビル管理株式会社	花岡土建株式会社
株式会社秋田グランドリース	医療法人光智会	東日本コベルコ建機株式会社秋田営業所
株式会社秋田ケーブルテレビ	株式会社光風舎	株式会社備品レンタルセンター秋田営業所
秋田県空手道連盟	有限会社小西タイヤ	有限会社深沢電装
秋田県建設機械レンタル協会	株式会社サキガケ・アド・ブレーション	株式会社福井
秋田県剣道連盟	株式会社さきがけ折込センター	有限会社ふじエンタープライズ
秋田県厚生農業協同組合連合会	株式会社さきがけプラスA	株式会社藤通商
秋田県信用組合	有限会社佐藤養助商店	株式会社フローリスト春花
秋田県石油商業協同組合	株式会社サノ・ホールディングス	有限会社ぶんねん自動車
株式会社秋田国際カード	有限会社三協商事	有限会社ベストモーターズ
株式会社秋田魁新報印刷	三和興業株式会社	株式会社北都銀行
株式会社秋田ジェーシービーカード	医療法人社団柔心会	堀江建材株式会社
秋田車体株式会社	株式会社スーパートゥデイ	ホホワイト歯科医院
秋田新聞輸送有限会社	株式会社菅与組	マルト建設株式会社
秋田信用金庫	医療法人正和会	有限会社丸ノ内サービス
秋田ゼロックス株式会社	株式会社セコー	みちのくコカ・コーポリング株式会社秋田営業所
株式会社秋田椿台ゴルフクラブ	全国共済農業協同組合連合会秋田県本部	むつみ建設株式会社
秋田ビル株式会社秋田キャッスルホテル	株式会社大雄建設	むつみ造園土木株式会社
株式会社秋田放送	タプロス株式会社	有限会社村田弘建築設計事務所
秋田瀝青建設株式会社	株式会社テーエムシー	医療法人祐愛会加藤病院
アシックス販売株式会社東北支社	東京美装興業株式会社鹿角事業所	ユーアイ警備保障株式会社
NPO秋田RG愛好会	有限会社東立	ユナイテッド計画株式会社
株式会社エフエム秋田	DOWAホールディングス株式会社秋田事業所	菱明三菱電機機器販売株式会社
有限会社エンドウ	中田建設株式会社	鹿前運輸株式会社
有限会社奥州食品	株式会社仲村保険サービス	
株式会社寒風	西村土建株式会社	

【個人】

神部 敏夫 小林 忠雄 佐藤 正雄

※あいうえお順 ※7月31日受付まで

——— 秋田ノーザンハピネッツから寄付をいただきました ———

ノーザンハピネッツを応援するブースターなどの入場料金の一部をバスケットボールの普及、振興に使ってほしいと、秋田プロバスケットボールクラブ株式会社から、6月30日に100万円の寄付金をいただきました。

県体協では、この寄付金で、県内の小・中・高校生のバスケットボールチーム等に助成します。



県体協事務局だより

会議録(抄)

5月19日 次期役員候補者選定委員会

5月25日 加盟団体事務局長会議

- ・平成27年度事業計画について
- ・競技力強化に向けたチームの設置について
- ・加盟団体の経理処理体制等について
- ・加盟団体の提出書類、分担金、交付金及び大会参加料について
- ・スポーツ安全協会の保険加入について
- ・平成27年度スポーツ指導者養成講習会等について
- ・国体・東北ブロック大会参加申込等について

5月26日 評議員選定委員会(書面)

5月29日 第1回定例理事会

- ・平成26年度事業報告・決算報告書(案)について
- ・県スポーツ少年団県本部長の承認(案)について
- ・理事候補者の推薦(案)について
- ・オリンピック候補選手の支援について

6月17日 役員等推薦委員会

6月22日 評議員選定委員会(書面)

6月23日 定時評議員会

- ・平成26年度事業報告・決算報告(案)について
- ・理事、監事の選任について

6月23日 第1回臨時理事会

- ・代表理事及び業務執行理事の選定について
- ・業務執行理事の分掌(案)について

7月15日 第1回強化委員会

- ・第70回国民体育大会について
- ・中高一貫指導の方向性について

7月24日 第1回総務企画委員会

- ・寄付金の募集について
- ・オリンピック候補選手の支援について
- ・スポーツ立県あきた応援事業について
- ・広報計画について

7月24日 第1回スポーツ医・科学委員会

- ・ドーピング検査報告システムについて
- ・日体協公認スポーツドクター・AT養成講習会受講者について
- ・県中学生強化選手メディカルチェックについて
- ・ドーピング防止教育・啓発事業の講師について

平成27年度(公財)秋田県体育協会スタッフ紹介

■常勤理事

専務理事 片野 裕
(兼)強化戦略チームリーダー

■事務局

事務局長 佐藤 重満
(兼)強化戦略チームサブリーダー

■総務課

課長代理 田原 隆雄
係長 森田 佳子
職員 富田由紀子
職員 佐藤 隆子
職員 富樫 則子
TEL 018-864-8090

■競技スポーツ課

課長代理・強化専門員 笠井 猛◎
強化専門員 黒田 知孝◎
強化専門員 伊藤 栄悦◎
強化専門員 久米 克弥◎

強化専門員 安田 竜◎
強化専門員 尾形 隆◎
強化専門員 伊藤 知至◎
職員 山崎 光
TEL 018-864-8091

■生涯スポーツ課

クラブアドバイザー 田中 忠夫
職員 斎藤 篤子
TEL 018-864-8094

■スポーツ少年団室

(兼)室長代理 伊藤 知至
職員 富樫 恵子
職員 二階堂直子
TEL 018-866-3916

■ジュニア育成アドバイザー

松本 宗也
原 史俊

■テクニカルアドバイザー

佐々木 翼(カヌー)
松橋 幸也(スキー)
利部 裕(レスリング)
富樫 豪(サッカー)
東海林 智(ハンドボール)
トックフカトネ(ラグビー)
眞田 辰弥(バレーボール)
高橋 正仁(陸上競技)
木立 快(剣道)
石井 景介(カヌー)
佐藤 亮哉(ウエイトリフティング)

■(非常勤)強化戦略メンバー

強化専門員 金子 良雄◎
強化専門員 半田 俊毅◎
強化専門員 半田 祐毅◎
アドバイザー 茂木 優◎

◎印:強化戦略メンバー



通算4回目となったチャリティゴルフコンペは、6月13日(土)131人の参加者と多くの御協賛により成功裏に終了しました。チャリティ寄付金262千円は、スポーツ立県あきた応援事業に活用させていただきます。気が早いのですが、来年度もどうぞよろしく願いいたします。

今年度より、本誌の編集は「総務課」が担当します。どうか変わらぬご愛読、ご指導をお願いいたします。

(佐藤事務局長)

本格派コーヒー・自動販売機サービス

M.M.C.®

三本コーヒー株式会社
秋田支店

〒010-0916 秋田県秋田市泉北3-3-35
TEL 018 (865) 5461 FAX 018 (888) 1721

駄菓子・クジ・縁日グッズ
お菓子の袋詰

しもむら



☎832-6766 駄菓子のしもむら 検索

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 泚 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号
TEL 0186-49-0280
FAX 0186-43-0002

株式会社松 田

株式会湯沢生コン
地域の発展とともに
松田グループ 株式会社丸栄建設
株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

事業内容

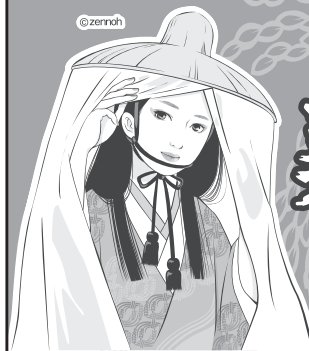
会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

税理士法人
秋田税経プランニング

税理士 木 村 了
税理士 横 山 富 夫

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022
横山会計 / 秋田市川尻若葉町4番37号 Tel.018-862-6388

あきた eco
らいす



美人を育む
秋田米

農薬成分をこれまでの半分以下に抑えた あきた ecoらいす
JAグループ秋田・JA全農あきた



輝きを 汗に 瞳に このまに
能代山本スポーツリゾートセンター アリナス

スポーツ 合宿 研修 ... に

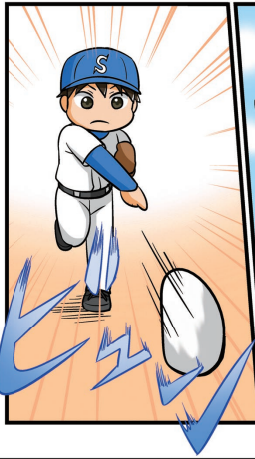
ア リ ナ ス 宿 泊 室
トレーニングルーム レ ス ト ラ 場
温水プール 温泉 浴 場
研修室 (サウナ有)
ミーティングルーム



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1
JR能代駅から車で10分
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322
<http://www.noshiroyamamotokouikiken.jp/kouryuu/arinasu/list.html>



まかせて安心



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全保険



対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成27年3月から)

加入区分・掛金・補償額

団体活動を行う5名以上の方でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (1級・2級)	入院 (1日あたり)	通院 (1日あたり)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 対人・対物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は1人1億500万円 対人・対物賠償 合算1事故500万円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円 100万円	3,150万円 150万円	5,000円 1,000円	2,000円 500円		
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となります。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 ※自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	65歳以上 スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		



携帯電話から資料請求ができます。

スポーツ安全協会 検索
インターネットからも
加入受付を行って
おります。詳しくは、ホーム
ページをご覧ください。

※同一団体が1口しか加入できません。中途加入する場合、中途退会する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

公益財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内 TEL018-883-0360

((公財)秋田県体育協会内)
電話受付時間：午前8時30分～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133(平日 9:00~17:00)
(共同引受保険会社(平成27年4月予定))
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成26年12月作成 14-T-09668